

# 2022年

- 1月 ●ANCアリーナ（市総合体育館）がオープン
- 2月 ●サントリーグループとペットボトル水平リサイクル推進事業連携協定を締結
- 3月 ●絶滅危惧種のチョウ・オルリジミを市天然記念物に指定
  - あづみのミュージアムカードの配布開始…①
  - 穂高北部児童館がしゅん工
- 4月 ●移住定住推進課や行革デジタル推進課の新設など市の組織を改編
  - 福祉医療費給付金の対象年齢を18歳まで拡大
  - 市マウンテンバイクコースがオープン…②
  - 多様性を尊重し合う共生社会づくり条例を施行
  - 穂高神社遷宮祭タイアップイベント・あづみ野てらすを開催
- 5月 ●篠原信一さんにあづみの移住大使を委嘱…③
  - 日展 安曇野展が開催
  - 豊科南部総合公園の噴水がリニューアル…④
- 6月 ●3年ぶりに信州安曇野ハーフマラソンを開催
  - 復活したあやめが咲き誇るあやめ公園で安曇野明科あやめまつりを開催
  - 子育て世帯生活支援特別給付金を支給

## 「安曇野」ナンバー導入へ

安曇野の地名と図柄入りのご当地ナンバー導入に向け、近隣3町村とともに検討協議会で取り組みを進め、10月に要望書を提出しました。令和5年の決定、令和7年の交付開始を目指しています。

## 明科地域の持続的発展を目指して

一部過疎地域の指定を受けた明科地域の持続的発展を図るため、「過疎地域持続的発展計画」の策定を進めました。

- 7月 ●株式会社モンベルと包括連携協定を締結
  - ウクライナ在日大使が市を訪問
  - 三郷西部認定こども園が起工
- 8月 ●藝大出身アーティストが市内に滞在し制作を行う「アーティスト・イン・レジデンス」を初開催
  - 信州安曇野能楽鑑賞会・安曇野花火が3年ぶりに開催…⑤
- 9月 ●JR 新宿駅で「あずさマルシェ」を開催
  - 平和都市宣言制定10周年イベント・被爆ピアノ平和祈念コンサートを開催
  - 小説「安曇野」の大河ドラマ化へ取り組みスタート
- 10月 ●母子手帳アプリ「あづみっこすくすくナビ」運用開始
  - 新生児スクリーニング検査費用の助成開始
- 11月 ●アプリからの予約が可能にデマンド交通あづみんがリニューアル…⑥

来年はどんな1年になるでしょうか？



仕事は班で行います。休憩時には依頼者からお茶菓子をいただくことも。依頼者も作業者も同じ地域の人だからこそのコミュニケーションがあります。

▲一緒に作業する山田詔一さん(写真左)と班の仲間

### 安曇野☆きらりびと Interview Vol.6

## 庭仕事でつながる 地域とつながる

### セカンドライフをいきいきと 剪定一筋15年

しょういち 山田 詔一さん (豊科)

地域で働き、社会参加する。それが生きがいですよ。

入会当初は、庭仕事だけでなく屋根の塗装や網戸の張り替えなど、できることは何でも取り組みました。自宅の庭木を剪定していたとは言え、仕事として依頼のあったお宅の庭を手入れするには経験が足りず、先輩庭師にノウハウを教わりながら庭師の仕事ができた。

共有するやりがい・喜び

は自宅の庭の手入れをしていたこともあり、会員だった同級生に誘われて、シルバー人材センターに入会しました。

（公社）安曇野シルバー人材センターで庭師として活躍している山田詔一さん。80歳を迎えても、班の仲間と笑顔で仕事に励んでいます。入会のきっかけは庭仕事。65歳で長年勤めた会社を退職し、セカンドライフが始まりました。会社勤めのころとは違い一日一日が長く、将来のことを考えると抹の不安を抱くようになりました。仕事を探しましたが気に入った仕事が見つからず、半年ほどゆっくりしていました。退職前から休日に

現在では会員数が少なく、依頼を受けてもすぐに対応できないこともあり、受けた仕事は責任を持ち、楽しく全うしたいです。

充実したセカンドライフ

シルバーに入会したことで、お客様や班の仲間と会話をしながら好きな仕事を楽しんでいます。外仕事は体力的にはきついですが、庭師として働くことで、体力の維持や社会参加ができ、本当に充実したセカンドライフを過ごせています。

庭師は言わばアーティスト。木や庭のバランスを考え、あれがいいこれがいいとハサミを入れます。その結果、お客様に「綺麗になった、また来年もお願い」と喜んでもらえることが嬉しく、やりがいとなっています。以前手掛けたお宅からご指名をいただくこともあり、誇りに思います。それも、班の仲間と一緒に仕事をしたからこそその結果なので、仲間と喜びを共有しています。

Memo 30周年を迎えたシルバー人材センター。次の10年を担う会員を募集しています。

シルバー人材センターでは、おおむね60歳以上の方が自分の生活スタイルや体力に応じた仕事を選択し、自身の知識や経験を生かして活躍することができます。仲間づくりや社会参加、健康維持、生きがいづくりなど、入会を希望する方はお気軽にお問い合わせください。 園（公社）安曇野シルバー人材センター 72・5800

相談に応じる業務担当のみなさん▶

